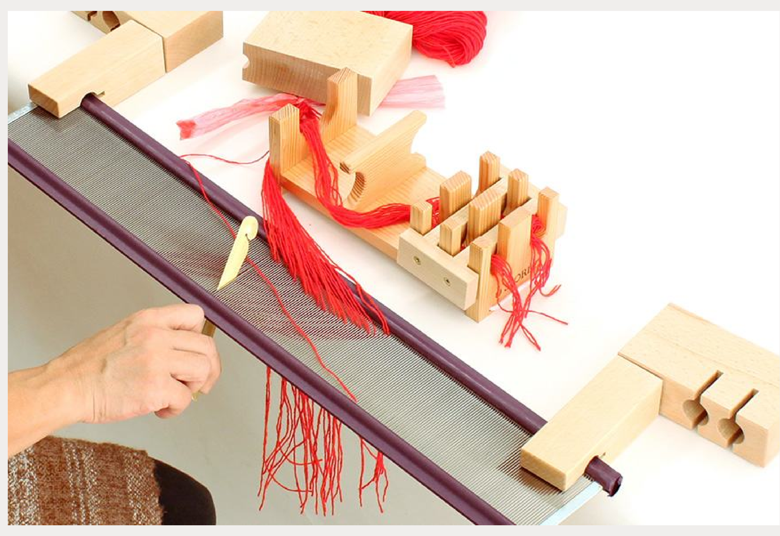
経通台 の特長と使い方

特長

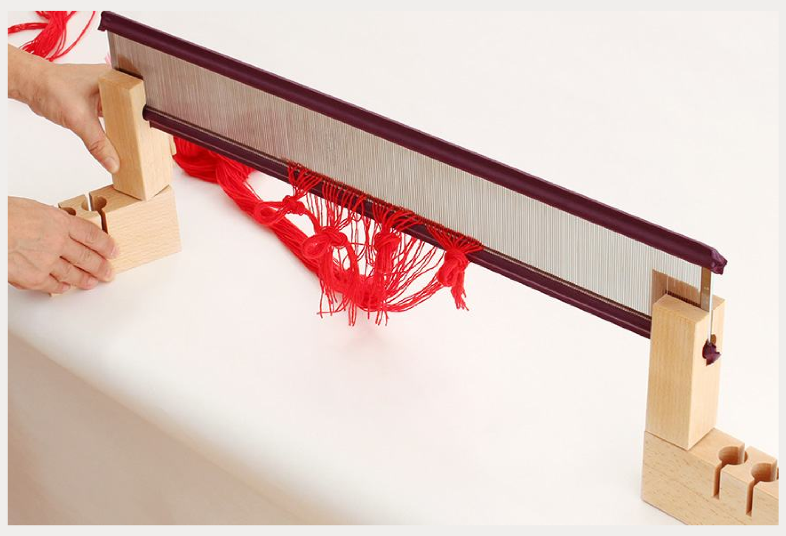
- 旧式整経でのタテ糸づくりの際、テーブルの上で、筬通しと綜絖通しができます。
- 筬通しには、別売りの綾ホルダーとセットで使うと、とても便利です。
- 綜絖通しの際にタテ糸をピンと張って保持してくれる台も付いています。
- 自動的に筬目を移動するデンチングフックを使うとさらに便利です。

使い方

①筬の両端に経通台の穴を差し入れ、筬がテーブルの端から手前に出ている状態にします。



②織り幅の中心が筬の中心にくるように、右側から筬通し板を使って筬通しをします。



③筬通しが完了したら、経通台を筬ごと自立させ、経通台の下部を綜絖枠用の穴が手間にくるまで回転させます。

④綜絖枠用穴に綜絖枠の木部を左右ともに差し込んで綜絖枠を立て、綜絖通しをします。